

令和5年台風第6号に関する被害状況等について（第16報）

※ これは速報であり、数値等は今後変わることもあります。

1 気象状況 気象庁発表

- 7月28日03時にフィリピンの東で発生した台風第6号は、8月2日から3日にかけて、大型で非常に強い勢力で沖縄地方にかなり接近した。その後、西へ進み、東シナ海でほとんど停滞した後、進路を東へ変えてゆっくりとした速度で再び沖縄・奄美に接近した。沖縄・奄美を通過後は北上し、9日は九州の西の海上を北に進み、11日に朝鮮半島で熱帯低気圧に変わった。
- 7月30日から8月10日にかけての総雨量は、台風接近前から雨が降り続いた九州南部の多い所で1000ミリを超える大雨となり、平年の8月の月降水量の2倍を超えた地点があった。また、台風の影響を長く受けた沖縄・奄美では多い所で700ミリを超える大雨となり、平年の8月の月降水量の4倍を超えた地点があった。四国地方でも、多い所で800ミリを超える大雨となり、平年の8月の月降水量を超えた地点があった。沖縄地方や九州南部・奄美地方、九州北部地方、四国地方では線状降水帯が発生した。
- 沖縄地方では最大瞬間風速が50メートルを超え、8月の1位の値を更新した地点があったほか、潮位が過去最高の値を更新した地点があった。また、再接近時も最大瞬間風速が30メートルを超える風が吹くなど、影響が長く続いた。8日以降は台風の北上に伴い、九州でも40メートルを超える最大瞬間風速を観測した。

2 体制等

- 警戒体制：本省、国総研
- 注意体制：気象庁、国土地理院

3 一般被害情報（消防庁 HP 8/18 17:00 時点）

- 人的被害
 - ・死者1人（沖縄1）
- 住家被害
 - ・半壊3棟（沖縄3）
 - ・床上浸水11棟（宮崎2、鹿児島3、沖縄6）
 - ・床下浸水65棟（高知5、宮崎10、鹿児島36、沖縄14）

4 被害情報等

- (1)河川（8/31 7:30 時点）

○国管理河川

- ・被害情報なし。

○都道府県管理河川（8水系9河川）

- ・5県（高知県、長崎県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県）において、8水系9河川で氾濫が発生（浸水解消）。
- ・その他の河川の被害については内水被害を含めて調査中。

(2) ダム

○洪水調節（事前放流を含む）を実施 110 ダム

110 ダムのうち、事前放流の基準に達したダム 88 ダム

- ・事前放流を実施 48 ダム（うち、利水ダム 32）
- ・すでに事前放流の容量を確保 40 ダム（うち、利水ダム 21）

異常洪水時防災操作を実施 1 ダム：こくりょうがわすいけいあしたにがわしかもり国領川水系足谷川鹿森ダム（愛媛県管理）。下流河川の氾濫情報なし。

(3) 砂防

○土砂災害（8/31 9:00 時点）

- ・58 件（神奈川県 1、高知県 8、宮崎県 16、鹿児島県 13、沖縄県 20）

人的被害 なし

人家被害 一部損壊 11 戸（宮崎県 9、沖縄県 2）

○土砂災害警戒情報（8/12 00:00 時点）

9 県 89 市町村に発表（徳島県、愛媛県、高知県、佐賀県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県）

※全て解除済み

(4) 道路（8/31 8:00 時点）

○高速道路

被災による通行止め：なし

雨量基準超過等による通行止め：なし

○有料道路

被災による通行止め：なし

雨量基準超過等による通行止め：なし

○直轄国道

被災による通行止め：なし

雨量基準超過等による通行止め：なし

○補助国道

被災等による通行止め：なし

○都道府県道等

被災等による通行止め：4 県 10 区間

和歌山県 1 区間（路肩崩壊 1）

愛媛県 1 区間（法面崩落 1）

宮崎県 5 区間（路肩崩壊 3、倒木 1、土砂流出 1）

鹿児島県 3 区間（土砂崩れ 3）

(5) 鉄道

<新幹線>

【運転を見合せている路線】：なし

【今後、運転を見合わせる予定の路線】：なし

<在来線>

【運転を見合せている路線】：なし

【今後、運転を見合わせる予定の路線】：なし

(6) 航空

○運航に支障となる空港施設等の被害情報なし

○運航への影響 なし

(7) 海事

○被害状況等

・なし

○運休状況等

・なし

(8) 港湾（8/31 8:00 時点）

○港湾施設（海岸保全施設を含む）の被害状況

・ 沖縄県内：中城湾港、渡嘉敷港、本部港、伊江港、南大東港、北大東港の一部に被害あり。

うち本部港のクルーズ船の利用に支障あり。

・ 鹿児島県内：安房港、立山港の一部に被害あり。

宮之浦港に流木流入。回収済。

うち安房港の岸壁の一部で利用に支障あり。

・ 長崎県内：長崎港、厳原港、福江港、大村港、峰港、崎戸港、小浜港、口ノ津港、彼杵港、池島港、早岐港、玉ノ浦港、古里港海岸、臼ノ浦海岸の一部に被害あり。うち小浜港の浮棧橋の一部で利用に支障あり。

原港、川棚港、三浦船津港、早岐港、早岐港海岸に流木等が漂着。いずれも回収済。

- ・宮崎県内：美々津港海岸、延岡港海岸に流木漂着。回収作業中。
美々津港の水域施設の一部に土砂埋塞あり。復旧準備中。

(9) 自動車

○運休状況等

- ・なし

(10) 海岸 (8/31 8:00 時点)

沖縄県管理の4海岸で被害あり（家屋等への影響なし）

- ・汀間海岸（名護市）：道路維持工事で設置した仮設道路護岸が崩壊。（応急対策済）
- ・平良海岸（国頭郡東村）：護岸被覆石飛散・防護柵破損・道路への砂飛散（復旧・除去完了）
- ・名護海岸（名護市）：道路への砂飛散（除去完了）
- ・富着海岸（恩納村）：道路への砂飛散（除去中）

(11) 物流施設

- ・沖縄県の営業倉庫3棟において壁、扉の一部損壊等（修理済。営業に影響なし。）

(12) 公園・都市 (8/31 8:30 時点)

○国営公園：1施設被災（沖縄記念公園：休憩施設の屋根等の破損）

※被災エリアは立入りを規制中

○都市公園：4施設被災（大分県1、鹿児島県1、沖縄県2）

(13) その他（下水、観光）関係の状況

- ・被害情報なし

5 国土交通省の対応

(1) 災害対策本部会議等

○国土交通省災害対策連絡調整会議（7/31、8/3、8/7）

(2) 記者会見等

○共同取材（気象庁・水管理・国土保全局 8/4 14:00）

○共同会見（高松地方气象台・四国地整 8/6 11:00、気象庁・水管理・国土保全局 8/7 14:00、福岡管区气象台・九州地整 8/7 15:00）

(3) ホットライン構築状況

四国、九州、沖縄の106市町村とホットラインを構築

（徳島4、愛媛4、高知10、熊本2、大分5、宮崎12、鹿児島28、沖縄41）

(4) TEC-FORCE 等 (のべ 136 人・日)

○ヘリコプターによる被害状況調査

- ・ 防災ヘリ (愛らんど号) 高知県、愛知県を調査 8/12
- ・ 防災ヘリ (はるかぜ号) 宮崎県周辺を調査 8/11

(5) 災害対策用機械の出動 (のべ 16 台・日)

- ・ 排水ポンプ車 (8/7~8/10) (高知県四万十市 1、徳島県阿南市 1)
(8/8~8/10) (愛媛県大洲市 1)
- ・ 待機支援車 (8/7~8/11) (高知県仁淀川町 1)

6 気象庁の対応

○気象庁災害対策連絡会議を開催 (8/4)。

○気象庁では気象情報等を適時に発表し、報道機関を通じて警戒の呼びかけを実施。

○8/4 には水管理・国土保全局と合同で報道機関に対し解説を実施。

○8/7 には水管理・国土保全局と合同記者会見を実施。

○各地の気象台は、警報等を適時に発表するとともに、JETT (気象庁防災対応支援チーム) の派遣 (のべ 125 人・日) やホットライン、地方整備局等との合同での台風に関する記者会見等により、警戒を要する自治体等に今後の見通しについて解説を実施。

7 海上保安庁の対応 (8/31 8:00 時点)

(1) 対応状況

航空機による沿岸部の被害状況調査実施、被害を認めず。(8/6, 7, 8)

(2) リエゾン派遣

8/4~7 沖縄県 (延べ 8 名)

8/10 大分県佐伯市 (2 名)

(3) 被害状況

○沖縄県石垣市沖で乗揚げていたパナマ籍貨物船の船尾部が破断 (8/4)

(4) 自治体等からの要請

○沖縄県 (沖縄電力)

- ・ 停電復旧作業のため、渡嘉敷島への資機材及び人員の搬送
→那覇航空基地航空機にて搬送 (8/7 16:55)

○沖縄県 (救助要請)

- ・ 渡嘉敷島において発生した傷病者 (81 歳男性) を那覇航空基地航空機により沖縄本島へ搬送 (8/7 11:43)
- ・ 石垣島において発生した傷病者 (67 歳男性) を那覇航空基地航空機により沖縄本島へ搬送 (8/7 20:20)

(5) 航行警報等の発出状況

①航行警報 4件

②海の安全情報 5件

(6) 当庁施設等の被害状況

・金武中城港石川第二号灯浮標（漂着）

問合先：水管理・国土保全局防災課災害対策室 小林
代表：03-5253-8111 内線35-822
直通：03-5253-8461